
小中学校のネットワーク環境を活性化する e-Learning サーバ 「eNetLibe(小学校/中学校)」 2002年7月30日発売

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:大喜多晃 資本金:2億50万円、以下 ALSI[アルシー])は、2002年7月30日より『eNetLibe(小学校/中学校)』を発売し、初年度500台の出荷台数を目標として、e-Learning市場の中でも小中学校をターゲットにした製品ラインナップに力を入れていくことになりました。

本年3月に発売いたしました『eNetLibe(イーネットリーベ)』では、語学教育を中心においた e-Learning サーバという製品構成でしたが、今回発売する『eNetLibe(小学校/中学校)』では、小中学校におけるネットワーク環境を有効活用するためのソフトウェア4種類を標準搭載している高機能サーバマシンとなっています。

2007年度に向けて全国の小中学校における校内LANの整備が拡充していくのに伴い、校内におけるネットワークやコンピュータの具体的な活用方法をどのようにするのかという問題が、学校現場の中で持ち上がっています。

そこで、「小中学生が、校内LANの利点を活かして、生きた情報を活用するために必要なツールとは何か?」を追求した製品を発売し、小中学校における情報活用や授業における教材の活用を支援すると同時に、学校生活における身近なツールとしてコンピュータの稼働率をあげることを目的としています。

なお、オプションソフトとして、株式会社旺文社デジタルインスティテュート(所在地:東京都、代表取締役社長:川居 睦)より発売されている動画教材『ContentsBox シリーズ』や『英検全問題シリーズ』を追加することができるため、『eNetLibe(小学校/中学校)』の中で授業において活用できる教材も一元管理できるようになっています。

■製品の主なターゲットユーザー

小中学校の先生及び児童/生徒

■本体仕様

(CPU)	Celeron 950MHz
(メモリ)	512MB
(HDD)	40GB
(シリアルポート)	RS-232C D-SUB9 ピン

■標準搭載ソフトウェア

- 『連絡ボード』
※先生から児童・生徒に宛てたメッセージを入れることができます。連絡ボードのタイトルや内容は、各学校においてカスタマイズできます。
- 『掲示板』
※従来の掲示板機能のみならず、作品の公開やホームページの紹介、さらには、オリジナルの問題を選択肢解答式で出題すること等が、児童/生徒でも簡単にできるようになっています。
- 問題オーサリングツール
※児童・生徒の成績管理が簡単にできるため、授業内に簡単な理解度の確認をすることができます。
- インターネット活用ソフト『キッズウェイブ for Libe』
※静岡大学情報学部堀田龍也先生統括による「小中学生リンク集 DB 開発プロジェクト」が制作したホームページのデータベース更新サービス(月1回)が受けられます。

■オプション教材

<小学校向け>

- ContentsBox シリーズ 小学校英語
- ContentsBox シリーズ 小学校理科

<中学校向け>

- ContentsBox シリーズ 中学校技術分野「ものづくりシリーズ」
- ContentsBox シリーズ 中学校理科
- 英検全問題シリーズ 3級/4級

※上記オプション教材は、全て株式会社旺文社デジタルインスティテュート制作・販売によるものです。

■販売目標 初年度 500 台

■標準価格

<eNetLibe ai 小学校/中学校> ¥1,530,000 ※ 校内ライセンスフリーとなります。

<オプション教材> ¥30,000 ~

■リリース時期 2002 年 7 月 30 日より発売開始予定

■製品関連 URL <http://www.alsi.co.jp>

■お問い合わせ先

アルプス システム インテグレーション株式会社
教育関連事業グループ 広報担当 小倉/桑野

住所 東京都大田区南雪谷 1-2-7 ニッセイ雪ヶ谷ビル 2 F
TEL 03-5499-8045 FAX 03-3726-7050

※ 詳細資料、サンプルコンテンツなどを用意しております。
どうぞ、お気軽にお問い合わせください。

以上